

小児科医が伝える 現場で活かせる

「ふれあうことのたいせつさ 愛着形成～赤ちゃんから学童まで」

医師が伝えるタッチケア

子育てホルモン オキシトシン 驚く生理と HUG& Touche

(主な内容) スキンシップ (タッチケア) によって「絆ホルモン」は活性化されます。スキンシップを積極的に行うと、脳内で作られる「オキシトシン」が分泌しやすくなることが研究によってわかっています。このオキシトシンは、愛着関係を深めたり、ストレスを軽くしたり、情緒を安定させたりする働きがあり、オキシトシンの出方には性差があることなどを、紹介していきます。

また、あたたかい心を育む育児の基本には、ふれあいと母と子の絆 (基本的信頼関係の築構) が欠かせません。医療の進歩により、日本は世界で最も赤ちゃんの死なない国となりました。

しかし、一方で、虐待はじめ、犯罪、自殺、キレる子どもなどにまつわる社会問題が急増。そんな問題点に、タッチケアはどのように導入されているのか? HUG (だっこ) することにより“安心基地”ができることが証明されてきています。しっかり抱いて、語りかけてあげてを今一度再確認していただき、専門家、医療従事者には、子育て構造の崩壊の危機を「あたたかい心を育む育児の原点」「逆転の発想」にさせていただくヒントをお伝えします。

2018年10月13日(土)

14:00～16:30(受付13:30～)

無料

講師 橋本武夫氏

社会福祉法人 若槻児童発達支援センター長
小児科医 日本タッチケア協会会長

会場*新津健康センター はつらつホール

対象*医療従事者・保健師・助産師・保育士・行政・子育て支援センター職員・大学生

定員*50名(先着) ※定員を超えた場合のみ連絡します

橋本先生プロフィール

1994年聖マリア病院母子総合センター長。2004年同センター統括。2008年聖マリア学院大学教授、聖マリア医療福祉研究所所長を経て現在に至る。

PROGRAM

14:00～開会のあいさつ

14:10～事例報告 福島の実況と新潟の支援状況

特定非営利活動法人ビーンズふくしま ふくしま子ども支援センター 三浦恵美里氏

14:30～講演会「医師が伝えるタッチケア」橋本武夫氏

15:30～質疑応答「現場でかかえている問題点について」

行動が気になるお子さんの保護者へのアプローチの仕方など、質問にお答えします。

16:30～閉会

参加申込*電話または、FAX または Eメールでお申し込みの上、当日直接おいでください。

申込締切*10月11日(木) ※保育ルームはありません。お子さんの入場はできません。

主催*福島県

ふくしま子ども支援センター (特定非営利活動法人ビーンズふくしま)

特定非営利活動法人ヒューマン・エイド 22

◆お申し込み

FAXの場合*この申込票にご記入の上 **FAX0250-25-3741** までご送信ください。

Eメール*件名「10/13 福島県心のケア事業研修会」として下記内容と同じ事項を **sodatinomori@themis.ocn.ne.jp** までご送信ください。

お問い合わせ*にいつ子育て支援センター育ちの森 TEL 0250-21-4152

福島県心のケア事業研修会に申し込みます

(ふりがな) 参加者氏名	(ふりがな) 参加者氏名
所属(団体・法人名等)	
連絡先 〒	
TEL ()	FAX ()
当日連絡がつく電話番号 ()	()

※悪天候等の理由により、研修会の中止または変更がある場合は当日連絡します。

ご記入いただいた個人情報は、本研修会の目的・資料発送以外には使用いたしません。

お問い合わせ
(担当/椎谷・樋口)

TEL 0250-21-4152

FAX 0250-25-3741

会場*新津健康センター

〒956-0035

新潟市秋葉区程島1979番地4

TEL 0250-22-2940

